



確認書

ITセキュリティ評価及び認証制度に基づき、下記のとおり確認する

平成20年9月30日

独立行政法人 情報処理推進機構
理事長 西垣 浩司

原紙
押印済

基盤情報システム2008 Ver.1.0

基盤情報システム2008 セキュリティターゲット 第1.8版

確認番号 : V037
確認申請者 : 富士通株式会社
開発者 : 富士通株式会社

IT製品、システムの種別 : ITシステム (基盤情報システム)

評価機関の名称 : 有限責任中間法人 ITセキュリティセンター 評価部

適用した評価基準 :

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

適用した評価方法 :

Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

適合する保証要件 : ASE(ST評価)クラス及びADV_FSP.1、ADV_RCR.1保証コンポーネント
(TOEの保証パッケージはEAL2適合)

適合PP名 : なし

【注意事項】

本確認書で識別されるセキュリティターゲットは、「IT セキュリティ評価及び認証制度」で承認された評価実施機関又は評価機関による以下の評価基準

Common Criteria for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

及び、以下の評価方法

Common Methodology for Information Technology Security Evaluation Version 2.3

に基づく、評価結果が適合していることを示すものである。

本確認書及び対応するST 確認報告書は、評価を受けた構成に関して、製品等の特定のバージョン又はリリースのみに適用される。

評価は「IT セキュリティ評価及び認証制度」の規定に従って実施され、評価報告書の評価実施機関又は評価機関による結論は、評価の提供物件にのみ対応している。

この確認書は独立行政法人 情報処理推進機構による本セキュリティターゲットを用いたIT 製品等の保証書ではない。また、独立行政法人 情報処理推進機構は、明示、黙示を問わず、本セキュリティターゲットを用いたIT 製品等に関していかなる保証も行わない。

なお、本確認書を、不正に使用(記載されているセキュリティターゲットと異なるバージョンのものに使用する等)、誤解を招くような方法で広告、説明等に使用した場合は、ST確認の取消しを行うことがある。